



新しいことへのチャレンジ

副校長 中島 寛人

日本時間9月20日にMLB（メジャーリーグベースボール）の大谷翔平選手が「50-50」を達成しました。この記録はMLBの長い歴史の中でも前人未到大記録となりました。大谷選手は、誰もができないと思うことを「できる」と信じて挑戦し続ける選手です。高校からプロ野球に入った頃も「二刀流はやめたほうがいい。」という多くの意見があったにもかかわらず、自分の信じた道を突き進み、今の活躍に繋がっています。

大相撲の秋場所では、関脇の大の里関が2度目の優勝をしました。9月25日には大関昇進が正式に決定しました。大の里関は、昨年の夏場所にデビューし、大関昇進が昭和以降では最速の記録となるそうです。「2024年中に三役になりたい。」という目標をもって稽古に励んできたそうで、その結果が大きな活躍に繋がっています。大相撲の世界に新たな1ページを刻む大関が誕生しました。

昭和から平成、そして令和になり、今までの「当たり前」が変わってきています。この「あまぬまだより」もパソコンやスマートフォンでご覧になっていると思います。時代の流れに乗って、小学校もアップデートをしていかなければならないことは数多くあります。

文部科学省では、次の学習指導要領の改訂に向けての準備を進めています。その中でも一人一台のタブレットPCが配布されたことによるデジタル活用がより進んでいくと考えられています。デジタルコ

ンテンツの積極的活用、プログラミングを活用した算数や理科、AIを活用した学習等ワクワクする内容が多岐に渡って考えられます。

天沼小学校もアップデートを進めています。その一つは、「子ども主体の学び」です。子どもたちが自分の考えた学習計画で学習を進めたり、友達と意見交換をし合ったりしながら、学習を深めることができるように取り組んでいます。

もう一つは「通学路安全運転呼びかけ隊」への取組です。荻窪警察署と連携して、子どもたちの登下校の安全のために行動すること、保護者・地域の皆様と子どもを見守っていくことを目指しています。この取組は、荻窪警察署管内の小学校で初めての試みとなります。

新しいことへのチャレンジは、誰も知らない未知のことへのチャレンジです。初めは上手くいかないこともあります。周囲の人と一緒に考え、試行錯誤を繰り返しながらより良いものを創っていくものです。

大谷選手も大の里関も誰も達成したことがないことを成し遂げました。2人のアスリート同様に、子どもたちがチャレンジしやすい学校であるように努め、子どもたちのチャレンジを後押ししていきたいと思っています。また、天沼小学校も新しいチャレンジを継続していきたいと思っています。保護者の皆様、地域の皆様、今後ともご理解・ご協力の程、よろしくお願いたします。

** 今月の目標 **

生活

- ・進んで仕事にはげみましょう

保健

- ・目を大切にしよう

給食

- ・旬の食べ物について知ろう

10月の行事予定

1	火	都民の日	
2	水	特時	
3	木	5時間授業+委員会活動 全校朝会 町探検2年 お店番体験3年①	
4	金	前日検診6年 お店番体験3年② HE	
5	土		
6	日		
7	月	移動教室6年 お店番体験3年③	
8	火	移動教室6年 お店番体験3年④	
9	水	移動教室6年	
10	木		HS
11	金	生活科見学1年 プラネタリウム6年・こだま HE	
12	土		
13	日		
14	月	スポーツの日	
15	火		フォ
16	水	野点6年	
17	木	月曜時間割 運動会時間割始 HS	
18	金	委員会紹介集会	
19	土		
20	日		
21	月		低フォ
22	火	避難訓練（二次避難・天沼中校庭）	
23	水	原っぱ公園12年	
24	木	台湾小学校交流6年 FC 東京選手来校 HS	
25	金	特時 就学時健診	
26	土	長縄グランプリ	
27	日		
28	月		低フォ
29	火	5時間授業345年 体育発表会係活動6年/6h	
30	水	読み聞かせ15年こだま クラブ活動	
31	木	たてわり班 二次避難予備日（弁天池公園）	

10月 授業時数（下校時刻）								
下校時刻		4→13:20	5→14:45	6→15:30				
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1	火							
2	水	12:55 下校						
3	木	5	5	5	5	委員会 15:10 下校		
4	金	5	5	5	6	6	6	
5	土							
6	日							
7	月	5	5	5	6	6	移	
8	火	5	5	6	6	6	移	
9	水	4	4	4	4	4	移	
10	木	5	5	6	6	6	6	
11	金	6	5	5	6	6	6	
12	土							
13	日							
14	月							
15	火	5	5	6	6	6	6	
16	水	4	4	4	4	4	4	
17	木	5	5	6	6	6	6	
18	金	5	5	5	6	6	6	
19	土							
20	日							
21	月	5	5	5	6	6	6	
22	火	5	5	6	6	6	6	
23	水	4	4	4	4	4	4	
24	木	5	5	6	6	6	6	
25	金	12:55						
26	土							
27	日							
28	月	5	5	5	6	6	6	
29	火	5	5	5	5	5	6	
30	水	4	4	4	クラブ活動 14:45 下校			
31	木	5	5	6	6	6	6	

朝遊びカレンダー等 支援本部からの情報は以下を
https://www.suginami-school.ed.jp/amanuma_es/category/wonderers



各学年からのお知らせ

1年生

○生活科見学について

10月11日(金)に生活科見学に行きます。詳細は、配布済みのしおりをご覧ください。

○秋探しについて

10月23日(水)に、原っぱ公園まで秋探しに行きます。虫刺され防止のため、長袖・長ズボンを着用してください。午前中に活動が終わり、昼食は学校で給食を食べます。

○天沼スカーフについて

生活科見学や秋探しで、緑色のスカーフ(天沼スカーフ)を使います。使用后、洗濯をし、アイロンをかけて返却してください。

2年生

○生活科 町探検について

【日 時】10月3日(木)3、4校時
【場 所】天沼小学校周辺 学校より北東方面
【持ち物】帽子・水筒

○生活科 秋探しについて

【日 時】10月23日(水)1～4校時
【場 所】桃井原っぱ公園
【持ち物】帽子・水筒・リュックサック・ビニール袋・虫かご(希望者)
※虫刺され防止のため、長袖・長ズボン着用。
※昼食は学校で給食を食べます。

3年生

○図工の持ち物について

木材にくぎを打つ学習をします。子ども用軍手(記名)を1つ、7日(月)までに持たせてください。(利き手と反対の手につけます。)

4年生

○学年別体育発表会について

今年はボールを使った表現に挑戦します。家にあるボール(※)も使えることを子どもたちに伝えてあります。ご相談の上、10月7日(月)までに持たせてください。
(※)サッカーボール程度の大きさ・跳ねるボール

○学習用具について

図工でのこぎりを使用します。安全のため、子どもサイズの軍手(記名あり)を、10月9日(水)までに持たせてください。

5年生

○藍染、茶道体験

保護者の方々のご協力おかげで、子どもたちが貴重な体験をすることができました。本当にありがとうございました。今後ともご協力の程、よろしく申し上げます。

○つなぐスクール

公益財団法人日本バレーボール協会を招いてソフトバレーボールの授業を4回行います。講師には、実業団で活躍した元バレーボール選手の方が来てくださる予定です。

6年生

○移動教室について

9/30より健康カードへの記録が始まります。また、実施が近づいてきましたので、持ち物の準備と確認をお願いいたします。

○藍染Tシャツについて

昨年度に制作した藍染Tシャツを、今年も学年別体育発表会で使用する予定です。移動教室後に練習を始めますので、すぐ持って来られるようご用意をお願いいたします。

こだま学級



下校時刻及び予定は tetoru、こだまだよりで
ご確認ください。



学校からのお知らせ

学年別体育発表会・音楽会の衣装について

学年別体育発表会・音楽会で、それぞれ衣装（Tシャツ等）を用意していただく可能性があります。決まり次第、各学年から tetoru でお知らせします。

4、5年生 長縄グランプリについて

10月26日（土）に、杉並第十小学校にて、長縄グランプリが開催されます。希望者のみで参加します。詳細は、参加者にお手紙を配布しますので、ご確認ください。

夏休み作品展について

9月11日（水）～13日（金）に夏休み作品展を行いました。今年も個性あふれる作品がたくさん並び、子どもたちも楽しそうに作品を見て回りました。夏休みに旅先で体験したことを綴った記録や身近なものへの疑問をきっかけにまとめた調べ学習など、同学年だけでなく他学年の友達の作品を鑑賞し、じっくりと味わうことで、様々なことへの興味が広がったことでしょう。ご協力いただきありがとうございます。

AKAについて

小・中の円滑な接続を図るために3校（天沼小・沓掛小・天沼中）で授業交流や中学校体験・部活動体験などを行っています。小学校に中学生が来て授業のお手伝いをしたり、6年生が中学校で百人一首大会や中学校生活の質問をしたり、進学意識を高め、心構えをもたせるような活動に取り組んでいます。



学校運営協議会コーナー



「子どもの主体性について考えたこと」

学校運営協議会委員 畝本卓弥

8月末に開催されたサマワークショップで多くの方と意見交換をしてきました。「子どもの主体性」という、今まさにどうやったら良いのだろうか悩んでいる内容だったので、何かヒントはないだろうか期待していましたが、色々気づきが得られた時間でした。一つ目は、保護者、教員、地域と立場の異なる参加者は、環境、個性、立場、経験、時代に違いはあれども、誰もが正解など持たず、どうしたら主体性を引き出せるか日々模索している点です。当たり前かもしれないものの、忘れがちな視点だったので、ここに気づけたのは収穫でした。二つ目は、それと同時に、誰かと言葉のキャッチボールをすることが考えをまとめるのに有益であるという点です。この1回の意見交換ですぐに正解に行き着くということではできないでしょうが、誰もが模索していることを知り、子どもの主体性という正解のない命題に前向きに取り組んでいこうと思えました。このコラムを読んでおられる方も、どうやったら子どもが主体的に取り組むようになるか悩みをもっているかもしれません。そのときは、一人だけで考えず、誰かに相談してみたり、話してみたりしてみたいはかがででしょうか。

■学校運営協議会はnoteを始めました。

https://www.suginami-school.ed.jp/amanuma_es/community

学校支援本部コーナー（AW）



裁判傍聴に行かれた経験はありますか？

天沼小では6年生のキャリア教育として裁判傍聴を行っています。

今年も9月26日に東京地裁へ行ってきました。

行く前には弁護士の方から事前学習も受け、当日を迎えました。また、小グループになって傍聴を行うため、今回もたくさんの保護者の方に引率のご協力をいただきました。

